



老朽化により移転計画が進んでいる(南分署)



議会広報常任委員が、「広聴」活動として、吉岡町で活躍している「ひと」にインタビューをします。

災害時の行動を家族で話し合って

渋川広域消防署南分署長



岸 賢一 さん

— 渋川広域消防署とは
岸さん 渋川広域消防本部・消防署は、1本部、1署4分署で構成され渋川市・吉岡町・榛東村を管轄。南分署は吉岡町・榛東村を管轄しています。

— どのようなお仕事をされているのですか。
岸さん 火災・救急・救助などの災害対応業務、火災など未然に防ぐための建物・消火設備の検査や防災訓練の指導を行っています。予防業務や、突然のけがや病気に対応するための、救急講習も重要な仕事です。

— 町では若い子育て世代が多く住んでいます。救急に対して、どのような心がけをしたら良いですか。
岸さん 小さな子どもの死亡原因の多くは「不慮の事故」。偶発的と考えられがちですが、子どもが置かれた環境を子どもの目線で見直すことで予防できます。

— 令和元年は各地で、台風関連の被害が続きました。比較的災害が少ないと言われている吉岡町ですが、普段から防災に関して考えておくことは。
岸さん 町配布のハザードマップは、想定される災害種別ごとに、各地域の危険箇所が記載されています。これをもとに、災害時に「どのような行動を取るのか」を家族で話し合っておくことが大切です。

— 町の皆様に一言お願いします。
岸さん 12月から3月は、空気が乾燥し火災が発生しやすい時期です。「火の用心」はみんなの努め、火気の取り扱いは十分注意してください。また、住宅用火災報知器をまだ設置されていない家庭は、設置をお願いします。



防災・防犯はワンチームで



木暮 俊之さん (漆原西)

いつも議会だよりは読んでいますが、今回初めて議会を傍聴させていただきました。言葉のニュアンスや空気感は議会だよりとは違い緊張感が伝わりました。最近ではネットでの配信で見ることができますが、私たちの住んでいる町の課題や方向性を知るのにとっても良い機会でした。一般質問は台風19号の後ということもあり、防災関連から始まり、防犯、教育関連への質問がありました。吉岡町は大きな被害はありませんでしたが、防災対策の重要性を再認識し、さらに万全なものにするので安心して安心しました。防犯対策についても積極的に吉岡町は取り組んでいると感じました。各種ボランティア活動が盛んな地域や学校、警察、行政の連携がよく機能していると思います。それらがワンチームとなって安心安全で暮らしやすい街づくりのための議会を期待しています。



よしおか No.126



- 問1 本定例会で審議した議案はいくつでしょうか。
 A. 10議案 B. 15議案 C. 25議案
- 問2 組織機構改革後の町長部局は、何課でしょう。
 A. 3課 B. 6課 C. 9課
- 問3 一般質問は何人が行ったでしょう。
 A. 6人 B. 7人 C. 8人

応募方法

- ・はがきに答えの記号(例1-A)、住所、氏名、年齢、職業を書いてください。
- ・ご意見やご要望などもあわせてお寄せください。「お便りコーナー」で紹介します。

応募先

〒370-3692
 吉岡町大字下野田560番地 吉岡町議会事務局

応募期限 3月1日消印有効

賞品 正解者の中から抽選で5人に、図書カードをプレゼントします。当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

前回の正解は1-B、2-C、3-Aでした。

皆さんの傍聴をお待ちしています

次の議会は3月上旬を予定しています。
 会議は9時30分から始まります。
 ぜひお越しください。
 詳しい日程などは広報よしおか2月号に掲載されます。
 また、町ホームページでもお知らせします。

私もひとこと

貢献して行きたい。
 様が安心安全な暮らしが出来る様に社会
 会資本の整備と、皆
 の残された時間を社
 造する時代が来る。人生
 全自動で立体空間を創
 する。近い将来、重機が
 機器が自動で動いてい
 レット操作により光学
 測量も現場監督のタブ
 成し建設重機に保存し
 て、その重機が衛星か
 らの電波を受けて動く
 ことで精度の良い作業
 が迅速に行われている。
 測定も現場監督のタブ
 レット操作により光学
 機器が自動で動いてい
 する。近い将来、重機が
 全自動で立体空間を創
 造する時代が来る。人生

全国町村議会議長会 創立70周年記念表彰

小池春雄議員が町村議会議員30年以上
 在職者として、永年功労者表彰を受賞しま
 した。



タブレット・スマートフォンの 取り決めについて

議員が会議中に、その会議に関する例規
 など資料を閲覧するために、タブレット・ス
 マートフォンを使用できるようにしました。
 また、それに伴い、会議の目的外での使用
 や、操作音を出すこと、通話・メール・SNS
 投稿など外部と
 の通信、無許可
 での撮影・録画・
 録音などを禁止
 する取り決めを
 決めました。



表紙の写真

年末の寒さが厳しくなるころ、小倉地区では乾
 燥芋生産の最盛期を迎えます。榛名山麓の火山灰
 の土壌、冷たく乾燥した空と穏やかな冬の太
 陽に育まれた、昔ながらの手作りの味は、世代を
 超えて受け継がれてきた地元の特産品です。素朴
 な甘さは、お年寄りから子どもまで幅広い年齢層
 に愛され、喜ばれています。



須田 和久さん
 (漆原東)

新技術が進む建設業